

報道関係各位

2017年12月20日
ソーラーフロンティア株式会社

ソーラーフロンティア、CIS系薄膜太陽電池セルで 世界最高変換効率 22.9%を達成

【東京—2017年12月20日】 - ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：平野敦彦、本社：東京都港区台場、以下：ソーラーフロンティア）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）との共同研究を通して、CIS系薄膜太陽電池のセル（約1cm²）において、薄膜太陽電池全体の世界最高記録となるエネルギー変換効率 22.9%を達成しましたのでお知らせします。この結果は2017年11月に産業技術総合研究所（以下、AIST）において確認されました。

今回の値は、バーデン・ヴュルテンベルク州太陽エネルギー水素研究センター(ZSW)が2016年2月に達成した0.5cm²セルでの世界最高記録（22.6%）も0.3ポイント上回るものです。

この成果は、CIS光吸収層の改良や光吸収層表面処理の改善等の技術により達成されたものであり、当社のCIS薄膜太陽電池技術が着実な進歩を遂げていることを示しています。記録達成において御協力いただいた、NEDO並びにAISTをはじめとする関係者の皆様に感謝を申し上げます。

今後もソーラーフロンティアは、研究開発の成果を実際の生産現場に適用することによって、高い実発電量と競争力のある発電コストを全てのお客様にお届けしてまいります。

ソーラーフロンティアは、今回の成果を礎としてCIS薄膜太陽電池技術の潜在力を追求し、太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人に提供してまいります。



世界最高変換効率22.9%を達成したCIS系薄膜太陽電池セル（約1cm²）

【ご参考】2015年12月8日：「ソーラーフロンティア、CIS技術で変換効率22.3%達成」

<http://www.solar-frontier.com/jpn/news/pdf/2015/1208.pdf>

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は、昭和シェル石油株式会社（5002, T）の 100%子会社で、世界最大級の CIS 薄膜太陽電池メーカーです。当社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、高温や影に強く発電量が多いことや、景観を損なわない美しいデザインが特長です。加えて 100%国内生産の品質や 20 年保証を含む安心のアフターサービスが評価され、大手ハウスメーカー様による新築住宅への採用をはじめ住宅用・産業用など幅広い用途で採用いただいています。当社は CIS 技術の特性を生かした価値創造を通じて、太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人にお届けします。企業情報や最新ニュースの詳細は、当社公式の[ホームページ](#)、[コーポレートビデオ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)をご覧ください。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレート管理部 広報チーム
吉田・片倉 TEL: 03-5531-5792